

2018年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位入賞および最優秀協奏曲賞
2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位入賞

金川真弓

ヴァイオリン・リサイタル



ヴィラー・ヴァルボネージ
Viller Valbonesi (ピアノ)

■演奏曲目

モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ 八長調 K.296

ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 Op.24「春」

バルトーク:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ Sz.117

リリー・ブーランジェ:ノクターンとコルテージュ

大島ミチル:メモリーズ

マリー・クレメンス・ド・グランヴァル:ボヘミアンヌ

パツェヴィチ:ヴァイオリンとピアノのためのユーモレスク

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2023年2月18日(土) 開場13:30
開演14:00

清瀬けやきホール

全席指定 一般2,500円、友の会2,000円、ペア4,500円

シルバー2,200円(65歳以上)、学生1,500円、

障がい者割引1,500円(ご本人、付き添い各1,500円)

※未就学児入場不可

主催 清瀬けやきホール(アクティオ株式会社)

協力 株式会社バシフィック・コンサート・マネジメント



予約・お問い合わせ

清瀬けやきホール(アクティオ株式会社)

042-493-4011 (平日9時~20時)

チケットプレイガイド



カンフェティ

0120-240-540/

03-6228-1630 (携帯、PHS) (平日10時~18時)

©Kaupo Kikkas

※新型コロナウイルス感染防止のため、ご来場の皆様へお願い

- ・マスクの着用、手指の消毒にご協力ください。
- ・検温を実施いたします。
- ・体調の優れない方は入場をご遠慮ください。
- ・予約時にお名前、ご連絡先をお伺いします。

※必要に応じて保健所等の公的機関へ提出する場合があります。

ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問合せください。

〒204-0021 東京都清瀬市元町 1-6-6

西武池袋線 池袋駅から準急 24分 副都心線 波谷駅から急行直通 40分 清瀬駅北口より徒歩 4分 ※公共の交通機関をご利用ください。

前半はモーツァルトとベートーヴェンという、偉大な二人の作曲家のソナタをお届けします。

(まだ2月は春にはなっていませんが)ベートーヴェンの春はとても明るくて、美しいヴァイオリンとピアノの掛け合いをお楽しみ頂ければ幸いです。

後半には、まずバルトークの無伴奏ソナタを演奏いたします。初めて聴かれる場合は少し難しさを感じられるかもしれませんが、

バッハにとっても影響を受けた曲で聴き甲斐のある曲です。

そのあとには女性の作曲家の小曲をいくつか演奏いたします。

きっと初めて名前を聞かれる作曲家もあるのではないのでしょうか。

このコンサートを通して、皆様にご紹介できることを楽しみにしております。

金川真弓

金川真弓(ヴァイオリン)

Mayumi Kanagawa・Violinist



音楽への専心と、豊潤かつ深い音色で奏でられる音楽性が聴衆を魅了している。2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位、2018年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位入賞および最優秀協奏曲賞を受賞し、一躍注目を集める。

これまでに、プラハ放送交響楽団、マリンスキー劇場管弦楽団、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団、フィンランド放送交響楽団、ベルギー国立管弦楽団、フランス国立ロワール管弦楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団等と、日本では、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団に客演し、ハンヌ・リントウ、セバスティアン・ヴァイグレ、ユーリ・シモノフ、パスカル・ロフェ、アレクサンダー・シェリー、ヒュー・ウルフ、モデスタス・ピトレナス、カーチン・ウォン、アンドリュウ・リットン、ケン＝デイヴィッド・マズア、尾高忠明、秋山和慶、小泉和裕、井上道義、広上淳一、飯森範親、川瀬賢太郎等の指揮者と共演している。2022年、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団やベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団へデビュー。

室内楽やアウトリーチでは、トランス＝シベリア芸術祭、ヴェルビエ音楽祭、PMF音楽祭等に出演するほか、トナリ・ツアーズのドイツ・ツアーに出演した。日本では、シャネル・ビッグマリオン・デイズでの公演も好評を得る。

ドイツ生まれ。4歳から日本でヴァイオリンを始め、その後ニューヨークを経て、12歳でロサンゼルスに移る。現在はベルリンを拠点に演奏活動を展開させている。ハンス・アイスラー音楽大学でコリヤ・ブラッハーに、また名倉淑子、川崎雅夫、ロバート・リップセットの各氏に師事。

使用楽器は、日本音楽財団貸与のストラディヴァリウス「ウィルヘルム」(1725年製)。

ヴィラー・ヴァルボネージ(ピアノ)

Viller Valbonesi・Pianist



世界各地の著名ホールで演奏しており、ベルリン・フィルハーモニー、ベルリン・コンツェルトハウス、ハンブルクのフリードリヒ・エーベルト・ハレ、ライプツィヒのメンデルスゾーン・ハウス、ローマのパルコ・デッラ・ムジカ音楽堂、ヴェネツィアのマリブラン劇場、ベルゲンのトロールハウゲン、ザルツブルク・モーツァルトフェスティバルのウィンナーザール等に登場している。またこれまでに、ラヴェンナ交響楽団、マジェンタ交響楽団、グロッセート交響楽団、バカウ・フィルハーモニー管弦楽団、マルキジャーナ・フィルハーモニー管弦楽団等のオーケストラと、オヴィデュー・バラン、エンリケ・パティス、クリスティアン・エーヴァルト、アルベルト・マラッツィ等の指揮者と共演している。

国際コンクールで数々の賞を受賞し、アルカンジェロ・スペランツァ国際ピアノ・コンクール、ヴァル・ティドーネ国際コンクール、エンニオ・ポリーノ国際ピアノ・コンクール、スクリャーピン国際ピアノ・コンクール、プレミオ・ヴェネツィア、シューベルト国際コンクール(モーツァルト賞受賞)、レナーテ・ショルラー・ピアノ・コンクール等で入賞を果たす。

ソリストとしての活動に加えて、室内楽や歌手との共演でも活躍している。2012年よりペロリーナ・アンサンブルのメンバーとして活動し、MDGレーベルからリリースした数々の録音はオーバス・クラシック賞と2度のエコー・クラシック賞を受賞。2015年にリリースされた「エルンスト・ルドルフ:室内楽作品集」ではソリストとしてピアノ作品を演奏している。

マウロ・ミングッツィのもとでピアノを始め、2002年にフェルモのベルゴレージ音楽院を優秀な成績で卒業。ピエル・ナルシソ・マージに師事した後、フェラーラのフレスコバルディ音楽院でファブリツィオ・ランツォーニに、ローマのサンタ・チェチーリア音楽院でセルジオ・ベルティカローリに師事し、それぞれ優秀な成績で卒業。2012年よりベルリンのハンス・アイスラー音楽大学でファビオ・ビディーニのもと研鑽を積み、2015年に国家演奏家資格を得て卒業。これまでに、アンドラーシュ・シフ、ミシェル・ペロフ、アリエ・ヴァルディ、アンドレア・ルケシーニ、アレクサンダー・ロンキツヒ、ブルーノ・カニーノ、ダリオ・デ・ローザ、コンスタンティン・ボギーノ、アーウィン・ゲイジ、ヴォルフガング・リーガーのマスタークラスに参加している。

2017年よりハンス・アイスラー音楽大学でピアノと室内楽の指導に当たる。